

令和6年度地域実践リーダー育成研修（第2回）実施要領

1 趣 旨

近年、中山間地域を中心に野生鳥獣による農作物被害が深刻化していることから、被害農家および関係者の被害対策に関する知識の浸透と意識の醸成を図るため、本研修を実施するもの

2 日 時 令和7年1月20日（月）14:00～16:00

3 場 所 富山県民会館 304号室（富山市新総曲輪4番18号）

4 内 容

(1) 開 会

(2) 講演①

これからの地域農業のための獣害対策

講師：山端 直人氏（兵庫県立大学自然・環境科学研究所 教授）

- ・三重県農業研究所の職員として25年間鳥獣害対策の研究に従事し、平成28年度からは兵庫県立大学において、イノシシ・サル・シカを中心に地域政策としての獣害対策、新たな捕獲や被害防止技術・手法の開発等を研究されている。
- ・農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー
- ・一般社団法人獣害対策先進技術管理組合理事

(3) 講演②

市民主役で取り組む地域ぐるみの鳥獣被害対策～福井県鯖江市の取り組み～

講師：中田 都氏（鯖江市鳥獣害のない里づくり推進センター所長）

- ・動物園勤務を経て農林分野に所属、農業委員会、森林整備などの業務に従事し、平成26年4月より鳥獣害対策に従事。
- ・平成24年3月の全国で初となる獣害に特化したマスタープラン「人と生きもののふるさとづくりマスタープラン」策定を担当。
- ・地域づくりの根幹となる人づくりとして「さばえのけものアカデミー」を開催し、職員が市民にアシストしてもらえる仕組み作りを実行されている。
- ・農林水産省や県内外での研修講師や現地指導を行っている。
- ・農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー

(4) 閉 会

5 参集範囲

被害対策に取り組む農業者、市町村鳥獣被害対策協議会、鳥獣被害対策実施隊員、県・市町村鳥獣被害対策担当職員、JA、農業共済組合等